

中央図書館市駅前サテライトの廃止及び代替施設の設置について

社会教育部 中央図書館

1. 政策等の背景・目的及び効果

枚方市立中央図書館市駅前サテライト（以下「サテライト」という。）は、枚方図書館閉館後の市駅周辺地域における図書館サービスを維持するため、学校法人関西医科大学から同大学附属病院情報交流センターの一部（2階部分）の無償貸与を受け、平成18年1月に開室し現在に至っています。市駅隣接の立地であるため、予約図書を受取を中心に多くの利用がある施設です。同大学との施設貸借契約期限が平成29年3月末で満了することから、サテライトに隣接する枚方市立総合福祉会館（ラポールひらかた）の1階福祉用具展示コーナー位置に移転し、中央図書館市駅前サービススポット（以下「サービススポット」という。）として図書館サービスを継続するものです。なお、福祉用具展示コーナーは、同フロア内で移転し、引き続き展示を行います。

2. 内容

（1）経過

- ・平成17年12月27日付で、10年間の期限で大学と施設の無償使用貸借契約を締結
- ・平成26年度に、平成28年3月末まで3か月延長の変更契約を締結
- ・平成27年度に、平成29年3月末まで、1年間の再延長の変更契約を締結
- ・平成28年度末、契約期限満了

（2）サテライトの現状

サテライトは市駅に近接していることから、来館者が年間約12万人、貸出冊数約17万冊で、地域分館と同規模の利用があります。本年6月に実施した利用者アンケート調査によると、図書閲覧などの分室的な利用もされていますが、特に予約図書を受取利用が多い状況となっています。

※貸出冊数に占める予約貸出割合は47%と地域分館よりその割合が高い。利用目的はほぼ半数が予約図書を受取で、滞在時間も30分以内が80%を超え、ほとんどが短時間利用者である。

（3）所在地・サービス内容など

市駅周辺に同規模の代替施設を確保することが困難なため、予約図書を受け取りに特化したサービスを行う代替施設*（サービススポット）を、当分の間、ラポールひらかた1階に設置します。サービス内容は、予約図書の貸出・返却、予約の受付、利用者登録・更新、資料の検索などとなります。

※他市における類似施設としては、「本がない図書館」として注目されている東京都世田谷区の「図書館カウンター」がある。

なお、総合文化施設開館後の市駅周辺公共施設再配置時においては、枚方市駅に更に近接した場所への施設移転を検討し、利便性の更なる向上を図る考えです。

項目	「サービススポット」施設概要
住所	枚方市新町2丁目1-35、ラポールひらかた1階（別紙）
開館日・時間	平日 9:00～19:00、土日祝 10:00～18:00
休館日	第2日曜日、年末年始（ラポールひらかたに準ずる）
専有面積	約32㎡
市駅からの距離	約400m（徒歩5分）
提供サービス	予約図書の受け渡し、予約受付

（4）枚方市立図書館条例施行規則の改正

施設設置に伴い、名称・位置を定める規則の改正を行います。

3. 実施時期等（今後の予定）

平成28年 12月	施行規則の改正
平成29年 3月12日	「サテライト」業務終了後閉鎖、サービス終了
3月13日～	「サテライト」備品等移転撤去、施設の修復
3月31日	関西医科大学に施設引渡し
4月1日	「サービススポット」オープン